

KIDSZOO 団体利用

◇KIDSZOO 団体利用

- ・ 団体貸切料金（ひとり）100 円
- ・ 引率の先生は無料
- ・ 希望の時間帯に貸切利用（1 回 20 分まで）
- ・ 1 回の利用人数上限は約 40 名
- ・ プログラムを選択していただきます。
- ・ 団体貸切は事前申込みが必要です。

◇プログラム

①タイトル「動物を知ってなかよくなろう」

テーマ：動物との関わり合いの入口として、動物との接し方を学び、動物の体温や生きていること、動物と優しくふれあうことについて学ぶ。

対象動物：モルモット、ヤギ、リクガメ

対象年齢：幼児～

②タイトル：「ヒトとくらしてきた動物」

テーマ：ヒトと関わりの深い動物について学ぶ。

対象動物：モルモット、ヤギ、イヌ

対象年齢：小学生～

③タイトル：「動物をくらべてみよう」

テーマ：動物種による体の形や生態の違いを観察し、その理由を学ぶ。

対象動物：比較内容によって動物を選別（3 種類程度）

対象年齢：小学生～

比較内容

1. 哺乳類の仲間：モルモット、ヤギ、イヌ
2. 哺乳類と爬虫類と両生類：モルモット、リクガメ、アカハライモリ
3. 爬虫類と両生類：トカゲ、リクガメ、アカハライモリ

KIDSZOO団体利用プログラム①

タイトル	動物を知ってなかよくなるう			
テーマ	動物との関わり合いの入口として、動物との接し方を学び、動物の体温や生きていること、動物と優しくふれあうことについて学ぶ。	ねらし	<ul style="list-style-type: none"> ・動物の触り方や動物の気持ちを考えて優しく接することを学ぶ。 ・動物の感触や体温、動物にも気持ちがあることなど、子どもたちそれぞれに何か気づきや発見をする 	
対象年齢	幼児～	評価 の 観 点	<ul style="list-style-type: none"> ・動物を正しい触り方で触らせることができたか ・動物と優しく接しさせることができたか ・動物について何か気づきや発見をさせることができたか 	
対象動物	モルモット、ヤギ、リクガメ			
対応スタッフ	2名			
実施時間	20分間			
時間配分	活動内容		スタッフの役割	先生の役割
開始 5～7分	レクチャー	<ul style="list-style-type: none"> ・各動物の正しい触り方: 優しく触る、背中をなでるなど ・してはいけない触り方: 口を触ると咬む、力強く触るなど ・動物にも気持ちがあること ・動物の基本的な生態 	<ul style="list-style-type: none"> ・写真やイラスト、ホワイトボード等を用いて解説 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちを整列させる
10分程度	ふれあい 観察	<ul style="list-style-type: none"> ・動物と正しい方法でふれあう ・動物に優しく接する ・レクチャーで聞いた内容を実際の動物を見ながら確認する 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちに動物とのふれあい方、観察の仕方を指導 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの監視、動物とのふれあい方の指導
3～5分	ふりかえり	<ul style="list-style-type: none"> ・動物と正しい方法でふれあうことができたか ・動物に優しく接することができたか ・レクチャーで聞いた内容を実際に動物を見て確認できたか <p>* 手洗いをして終了</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・質問に答える 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちを整列させる ・質問を投げかけ、子どもたちに気づいたことや感想を述べさせる ・手洗いの指導

KIDSZOO団体利用プログラム②

タイトル	ヒトとくらしてきた動物			
テーマ	ヒトと関わりの深い動物について学ぶ。	ねらし	<ul style="list-style-type: none"> ・愛玩動物、家畜、伴侶動物など、ヒトと関わりのある動物について知る ・動物とふれあうだけでなく、各動物についての知識を深める 	
対象年齢	小学生～	評価 の 観点	<ul style="list-style-type: none"> ・動物とふれあうだけでなく、各動物についての知識を得させることができたか ・各動物への興味を抱かせることができたか 	
対象動物	モルモット、ヤギ、イヌ			
対応スタッフ	2名			
実施時間	20分間			
時間配分	活動内容		スタッフの役割	先生の役割
開始 5～7分	レクチャー	<ul style="list-style-type: none"> ・動物の基本的な生態 ・各動物とヒトとの関係(愛玩動物、家畜、伴侶動物など) 	<ul style="list-style-type: none"> ・写真やイラスト、ホワイトボード等を用いて解説 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちを整列させる
10分程度	ふれあい観察	<ul style="list-style-type: none"> ・動物とのふれあい ・レクチャーで聞いた内容を実際の動物を見ながら確認する 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちに動物とのふれあい方、観察の仕方を指導 ・レクチャーで知り得た内容を、実際の動物とふれあいながら確認させる 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの監視、動物とのふれあい方の指導
3～5分	ふりかえり	<ul style="list-style-type: none"> ・各動物とヒトとの関係を知ることができたか ・レクチャーで聞いた内容を実際に動物を見て確認できたか <p>* 手洗いをして終了</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・質問に答える 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちを整列させる ・質問を投げかけ、子どもたちに気づいたことや感想を述べさせる ・手洗いの指導

KIDSZOO団体利用プログラム③

タイトル	動物をくらべてみよう			
テーマ	動物種による体の形や生態の違いを観察し、その理由を学ぶ。	ねらし	<ul style="list-style-type: none"> ・動物とふれあうだけでなく、各動物についての知識を深める ・動物を比較して違いを知り、その理由を学ぶ 	
対象年齢	小学生～	評価 の 観点	<ul style="list-style-type: none"> ・動物とふれあうだけでなく、各動物についての知識を得させることができたか ・各動物への興味を抱かせるができたか ・動物を比較して違いを知り、その理由を学ばせることができたか 	
対象動物	比較内容によって動物を選別(3種類程度)			
対応スタッフ	2名			
実施時間	20分間			
比較内容: 動物種		<ol style="list-style-type: none"> 1. 哺乳類の仲間: モルモット、ヤギ、イヌ 2. 哺乳類と爬虫類と両生類: モルモット、リクガメ、アカハライモリ 3. 爬虫類と両生類: トカゲ、リクガメ、アカハライモリ 		
時間配分	活動内容		スタッフの役割	先生の役割
開始 5～7分	レクチャー	<ul style="list-style-type: none"> ・動物の基本的な生態 ・各動物の代表的な特徴を比較 体の構造、食性、生活など 	<ul style="list-style-type: none"> ・写真やイラスト、ホワイトボード等を用いて解説 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちを整列させる
10分程度	ふれあい 観察	<ul style="list-style-type: none"> ・動物とのふれあい ・レクチャーで聞いた内容を実際の動物を見ながら確認する 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちに動物とのふれあい方、観察の仕方を指導 ・レクチャーで知り得た内容を、実際の動物とふれあいながら確認させる 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの監視、動物とのふれあい方の指導
3～5分	ふりかえり	<ul style="list-style-type: none"> ・各動物の特徴を知り、違いを知ることができたか ・レクチャーで聞いた内容を実際に動物を見て確認することができたか <p style="margin-top: 5px;">* 手洗いをして終了</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・質問に答える 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちを整列させる ・質問を投げかけ、子どもたちに気づいたことや感想を述べさせる ・手洗いの指導